

◎報道関係者の入場について（第103回選手権長崎大会）

長崎県では、新型コロナウイルス感染症の感染状況が改善されつつありますが、いまだに注意が必要な状況です。取材時には、感染に十分に気を使うとともに熱中症対策にも気を付けてください。

安全に本大会が終われますように、ご協力よろしくお願いいたします。

会場での行動について

- 必ず球場正面で受付を行い、所定の用紙に必要事項を記入する。
- 入場時は常に、腕章を付ける。（記者証などは首からぶら下げる。）
- 取材や活動は、スタンドや両側選手通用口の外とし、記者室は設定しない。
- 取材時は、フィジカルディスタンスを取り、密にならないように心がけるとともに、選手や関係者を長時間拘束しないようにする。
- 第1試合前の取材は、チーム到着後（試合開始1時間前以前）に場所を指定して行う。
- 県営球場では、スタンドとカメラマン席の移動には、梯子段を使用すること。
- 受付場所より先は立ち入りを制限する。（立ち入る場合は、役員に申し出る。）
- オーダー表やスコア等は、主催者でコピーし受付に置く。

コロナウイルス対策について

- 以下の者は、入場を見合わせる。（入場禁止）
 - ☆体調が良くない場合。（発熱、咳、咽頭痛など）
 - ☆同居家族や身近な知人に感染が疑われている人がいる場合。
 - ☆過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触者がある場合。
- 試合が開始される2週間前からの体温、行動歴を記録する。
- 常にマスクを着用し、咳エチケットを徹底する。
- 球場入場時は手指の消毒を行う。また、食事の際もうがい手洗いを徹底する。
- 長時間スタンドでの活動になるので、万全な熱中症対策を各自で行う。
- 試合終了後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。